

# 令和6年度 上越市立教育センター運営方針

## <方針>

- 「子どもの幸せを応援する」事業であることを胸に刻み、一つ一つの取組の意義・目的を見失わず事業を運営します。
- 「上越市学校教育実践上の重点」を踏まえ、各学校の実情や要請に応える運営に努めます。
- 上越教育大学及び各種の関係機関との密接な連携を図っていきます。

## <事業の概要>

- (1) 上越市のカリキュラム・マネジメントの考え方を生かした、学校課題を解決するスクール・マネジメントに役立つ研修の実施
- (2) 学校力の向上、指導力の向上を目指す計画的・実践的な研修の実施と学校の要請に応える訪問指導や助言
- (3) 教育DXを推進する ICT 機器利活用のための研究と研修の実施
- (4) 心の通った教育相談、不登校児童生徒への教育支援及び不登校への適切な対応を促す取組の啓発と研修
- (5) 資料の収集・整理と教材・教具や器材等の提供や貸出し

## 各事業の目的及び令和6年度の事業目標

(令和6年度予算要求資料、文教経済常任委員会資料に示した目的・目標)

### 1 教育研究事業

#### 【目的】

- ・教育大綱「わくわくを未来へ」のもと、上越市学校教育実践上の重点の達成を目指し、学校の組織力(学校力)・教師の指導力を向上させ、地域に信頼される特色ある学校づくりと教育の質の向上を図る。

#### 【6年度目標】

- ・上越市のカリキュラム・マネジメントの考え方に基づく、小中一貫教育を取り入れたコミュニティ・スクールによるスクール・マネジメントの推進し、各学校の教育課題解決力(学校力)の向上を図る。
- ・児童生徒一人一人の資質・能力の育成を目指した学校の実践を充実させ、教職員の授業改善及び指導力のより一層の向上を図る。
- ・児童生徒の情報活用能力を育成し、「主体的な学び」、「個別最適な学び」や「協働的な学び」を実現するため、市内教職員全体のICT活用技能の向上を図る。

### 2 教育相談事業

#### 【目的】

いじめや不登校などで悩んでいる児童生徒や保護者、対応に苦慮している教員に対し、教育相談や関係機関と連携を図った組織的な支援等を行い、悩みや問題の早期解決を図り、落ち着いた学校生活の実現に寄与する。

#### 【6年度目標】

- ・不登校児童生徒に個別指導や体験活動を行い、自立心と集団生活への適応能力を高め、学校復帰等に向けて支援し、一人一人の社会的自立を促す。あわせて、不登校を生まないための取組を推進する。
- ・児童生徒や保護者、教職員からのいじめや不登校などの相談に対し、学校訪問カウンセラー

による教育相談を実施し、学校訪問カウンセラー相互や学校問題解決支援プロジェクトチーム（以下「JAST」という。）と連携を強化し、相談者の悩みの軽減と解消を早期に図る。

- ・学校だけでは解決が困難なケースについて、JASTがチームとしての特性を發揮しながら、学校、家庭、関係機関等と連携を強化して支援を行うとともに、「適応相談室」での個別指導や教育相談をより充実させ、問題の早期解決につなげる。

### 3 教育センター管理運営事業

#### 【目的】

- ・教育センター、理科教育センター、南・北教育相談所での各種事業の円滑な実施のために、施設と設備の適切な維持・管理及び事務処理を行う。
- ・教育センター運営委員会及び企画委員会を設置し、円滑な運営を図る。

#### 【6年度目標】

- ・児童生徒や保護者が安心して教育相談などを行ったり、教職員が充実して研修に取り組んだりできる、落ち着いた環境を実現する。
- ・運営委員会の助言を生かし、教職員の働き方改革も考慮した研修の重点化や効果的な実施を図るとともに、教職員が主体的・計画的に研修に参加できるよう校長会や教頭会等に働きかける。